



合言葉



学校だより

# 「チーム中部中」

令和3年11月29日

令和3年度 第8号

文責

平戸市立中部中学校

校長 甲斐田 彰

校訓

自主

規律

責任

学校教育目標

豊かな心情

確かな学力

たくましい心身



## 【「振り返り」と「調整」】

11月17～19日に、期末テストが実施されました。1・2年生は8教科、3年生は9教科もあり、かなり大変だったと思います。

19日の3時間目、3年生は最終教科の英語のテストを真剣に受験していました。テスト終了後に感想を聞くと

「何より終わってホッとしました。」とか「私には聞かないでください。」とか「これまでで最高点が取れた気がします。」などと笑いながら答えてくれました。



そのころ1年生の教室では訂正ノートをつくりながら「分かっていたのに間違えた。」「本当ならあと21点上がっていたのに。」と悔しがる声や「伸びしろがあるということですよ。」と前向き発言もありました。



今年度から中学校で施行が始まった「新しい学習指導要領」では「学習の振り返り」やその後の「学習の調整」を大切にするように勧めています。このテストを糧にして、さらに力を伸ばしてくれることを期待しています。

## 【インクルーシブな社会へ向けて】

11月24日（水）1年生は、視覚に障害がある末吉さんと盲導犬サンを招いて、講話とアイマスク体験を行いました。

末吉さんは、47歳の時に病気で視力を失いました。その後、点字やパソコンなどの訓練を受け、現在は田平町で奥様と2人暮らしだそうです。生徒たちは末吉さんの「不便なことはありません。」「趣味は工芸品づくりと釣りです。」といった前向きな生き方に、感銘を受けていました。



その後、アイマスク体験を行い、目が見えない世界を実感することができました。

障害のある人もそうでない人も暮らしやすい「インクルーシブ（包み込む）な社会」とは何なのかを考えると、大切な体験ができました。



## 【募集します。私たちの中キャラ】

このたび、中部中学校の創立64年目を記念し、母校に対する愛着と誇りをさらに高めるため、シンボルキャラクターを作成することとなりました。

そこで、キャラクターデザインを募集しています。締め切りは12月17日です。百年先も愛されるキャラクターが誕生することを期待しています。



## 【おみごと。予選突破】

3年生は、「全国リズムダンスふれあいコンクール自由振付曲部門」で予選突破の13校に選ばれ、全国大会出場が決定しました。

全国大会は12月26日（日）にオンラインで開催されます。リーダーの松山さんは「勝つだけでなく、全員が主役となって踊れることが目標です。」と笑顔で述べてくれました。



## 【練習の賜物(たまもの)】

11月11日（木）諫早市のトランス・コスモスタジアムで県中総体駅伝が実施され、平戸市からは、男子は田平中と中部中、女子は田平中と南部中が出場しました。

中部中男子は12時40分にスタート。3年松永-3年山内-3年辻村-3年立木-3年田中-3年片山とタスキをつなぎ、29位でゴール。タイムは市大会より2分30秒も縮めることができました。これも団結して取り組んだ練習の賜物(たまもの)だと思います。

2年生でただ一人参加した森崎さんは「先輩たちも速かったけど、他校の代表は、さらに速かった。駅伝の練習の時だけではなく、普段の部活動などでも高い意識をもって取り組み、レベルを上げていきたいです。」と力強く、決意と覚悟を述べてくれました。

